

「学生」×「地域」カフェ

「高齢化率 70%の限界集落での活性化取組」との連携について
(大杉谷地域活性化やったる会)

三重県戦略企画部企画課

1 大杉谷地域活性化やったる会の活動について

「大杉谷地域活性化やったる会」は、過疎・高齢化が進展する大杉谷地区で、5年前から地域の活性化に取り組まれている皆さんです。

県地域支援課では、「大杉谷地域活性化やったる会」が中心となって取り組まれている集落機能の低下を補うための様々な取組を支援しており、その活動に、県内高等教育機関の学生が参画しました。

この取組を通じて、学生の皆さんが地域の課題を共有するとともに、活性化のための企画など学生目線から問題点を提起し、地域住民とともに今後の対策を検討していくことを目指しました。

2 取組概要

本年度は、自然薯の植え付けや川遊び体験、秋の自然薯収穫祭などに参加しました。また、大台町が開催する「どんとこい大台まつり」において「大杉谷地域活性化やったる会」が特産品の販売等のためのブースを出展するにあたっては、学生も出展内容を一緒に検討しました。

■第1回（平成26年4月26日） 自然薯植え付けへの参加

「大杉谷地域活性化やったる会」主催のイベント「自然薯栽培の環境に触れてみませんか!!!」に参加し、土づくり、パイプ山土埋め込み作業、自然薯の植え付けのお手伝いをしました。

○ 開会式



○自然薯の植え付け作業



■第2回（平成26年4月26日） 活動支援とオリエンテーション

午前中に「大杉谷地域活性化やったる会」が耕作放棄地を活用して自然薯栽培をしている畑の草取りと手入れ作業のお手伝いを行うとともに、午後から「大杉谷地域活性化やったる会」の皆さんと意見交換を行い、今後の取組方向について意見交換しました。

○自然薯畑の草取りと手入れ作業のお手伝い



○やったる会の活動説明、意見交換



■第3回（平成26年8月23日）川遊び体験イベントへの協力

「大杉谷地域活性化やったる会」主催の川遊び体験イベント「心が躍る大冒険・宮川で遊ぼう」のスタッフとして参加し、地域住民や早稲田大学の学生との交流を行いました。

○鮎とアマゴのつかみ取り

- ・魚の放流及びつかみ取りのお手伝いを行いました。
- ・学生は、魚を放流した囲い網が外れないように監視をしました。



○いかだに乗って、川遊び

- ・いかだが進むように、後方から押しながら泳いで補助しました。



■第4回（平成26年11月2日）自然薯収穫祭イベントへの協力

「大杉谷地域活性化やったる会」主催の自然薯収穫祭のイベントスタッフとして参加し、地域住民や早稲田大学の学生との交流を行いました。

○ 自然薯収穫作業

- ・参加者が5～6人のグループに分かれて、獣害防止ネットを回収し、自然薯を掘り、学生は、掘った自然薯の運搬などを手伝いました。



○自然薯料理の調理体験

- ・学生は、自然薯の水洗い作業や料理の配膳等の手伝いをしました。



「どんとこい大台まつり」で自然薯を販売するにあたり、商品をPRする工夫として、学生がアイデアを出し、しおりを作成しました。しおりには、自然薯の効能・効用とレシピ集を掲載しており、学生からこのしおりについて説明を行いました。また、販売に向けて、学生が包装、計量、値札付けの手伝いをしました。

○自然薯のしおりの説明



○販売準備（包装、計量、値札付け）



■第5回（平成26年11月2日）自然薯収穫祭イベントへの協力

大台町主催で開催された「第9回どんとこい大台まつり」にブース出店した「大杉谷地域活性化やったる会」の自然薯等の販売スタッフとして参加し、地域住民との交流を行いました。

○販売作業

・収穫祭で収穫した「自然薯」のほか、柿、こんにゃく芋、キュウイフルーツを販売し、学生が協力して、包装、販売、会計の手伝いを行いました。

(当日の様子)

